



やなぎっ子

第881号

さいたま市立片柳小学校

TEL 048-683-3174

FAX 048-683-8971

<https://katayanagi-e.saitama-city.ed.jp/>

「人に優しく、地球にも優しく」

校長 五十嵐 公 明

10年前、勤務していた沼影小学校（さいたま市南区）では、朝からチョコレート甘い匂いがする日がよくありました。沼影小学校の近くにはロッテ浦和工場があり、多くのチョコレートやアイスを作っていたからです。2年間沼影小学校で勤務しましたが、見学の機会には恵まれませんでした。

6月21日（水）、3年生と一緒にロッテ浦和工場と埼玉スタジアム2002へ社会科見学行って来ました。ロッテ工場に入るとチョコレートの匂いがしてきて、子どもたちからは「食べた〜い！」との声が上がりました。私たちは、「パイの実」の製造工程を見学しました。ふっくらサクサクにするためパイ生地にマーガリンを均一に織り込み、64層に折り重ねてじっくり焼く、多くの工場ロボットで作成されるなか、最後は人間の目で確認していることなど、多くの企業努力を学習してきました。

ロッテの社名は、ドイツの文豪ゲーテによる名作「若きウェルテルの悩み」のヒロイン「シャル ロッテ」に由来するそうです。多くの方に親しまれているコーポレートメッセージ「お口の恋人」には、「永遠の恋人」と言われるシャルロッテのように、いつまでも皆様から愛される存在でありたいという思いが込められているそうです。

次の埼玉スタジアム2002では、観客動員数6万3千7百人の観客席の大きさだけではなく、雨水のトイレへの活用、太陽光温水器や発電などの環境対策にも驚かされました。選手がピッチ（グラウンド）へ上がる階段（トルシエ階段）も登らせてもらいました。トルシエ階段は、スタジアム作成時、本来半分の幅（2m）だったものを当時の日本代表監督フィリップ・トルシエが子どもと手をつないで入場するのに2mは狭い。傷病者が担架で運び出すとき2mでは狭いと考え、倍の4mになったとのこと。

さいたま市の2つの施設には、多くの工夫や思いが込められて造られたことを子どもたちは熱心に学習していました。片柳小学校の子どもたちも将来、人間だけではなく、地球にも優しい人になってほしいと思います。